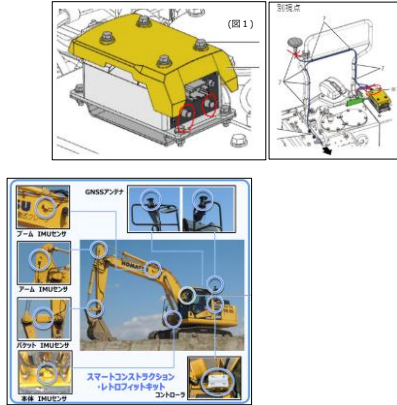


【エラー表示】

エラー-状態表示	内容	対処例
Body IMUセンサー	IMUや圧力センサーからの信号がコントローラが検出できない。	・IMUセンサー、圧力センサーからの配線の接続不良が考えられますので、コントローラの接続・配線の抜けがないかを確認ください。 ・正しく接続されているのに本エラーが発生している場合はセンサー故障も考えられます。 ・ペイロードポジションを利用しない場合は、管理書設定画面で圧力センサーの無効設定をしてください。
Boom IMUセンサー	同上	同上
Arm IMUセンサー	同上	同上
Bucket IMUセンサー	同上	同上
アームヘッド圧力センサー	同上	同上
アーム系圧力センサー	同上	同上
Tilt IMUセンサー	同上	同上
Body IMUノード不在	同上	同上
Boom IMUノード不在	同上	同上
Arm IMUノード不在	同上	同上
Bucket IMUノード不在	同上	同上
アームヘッド圧力センサーノード不在	同上	同上
アーム系圧力センサーノード不在	同上	同上
Tilt IMUノード不在	同上	同上
Body IMU利用不可	同上	同上
Boom IMU利用不可	同上	同上
Arm IMU利用不可	同上	同上
Bucket IMU利用不可	同上	同上
アームヘッド圧力センサー利用不可	同上	同上
アーム系圧力センサー利用不可	同上	同上
Tilt IMU利用不可	同上	同上
GNSSアンテナ未検出	・GNSSアンテナからの信号がコントローラが検出できない。	・エンジンの再起動をしてください。 ・アンテナケーブルが接続されているか、コネクタなどの接続不良が考えられますので、接続の再確認をお願いします。 ・コントローラのファームウェアは最新ですか？ SC Pilot Updaterアプリを使って最新バージョンにしてください。 ・メニュー→GNSS設定>GNSS基本設定 画面より、ソフトリセットボタンを押してください。 ・トランスミッターが接続されている場合はGNSSアンテナ故障も考えられます。



【状態表示】

エラー-状態表示	内容	対処例
コントローラ未接続	・コントローラからの情報をタブレット側で取得できない。 ・コントローラ、Wi-Fiルーター、タブレットの3つがWi-Fiで接続できていない。	・Wi-Fiルーターのメーカーのアンテナマークが表示されているか確認してください。再起動も有効です。 ・タブレットでWi-Fi接続先のネットワーク名が Retro 1から始まるコントローラIPアドレスとなっているか確認してください。タブレットの再起動も有効です。 ・コントローラのLEDランプ Power が点灯していない場合は、コントローラの配線を確認してください。 ・コントローラのLEDランプ Power が点灯している場合は、Wi-Fiルーター初期設定を確認してください。
車体キヤリレーション未実施	・車体キヤリレーション手順に問題があり先駆算計算ができません。	・車体キヤリレーションが実施済みか確認してください。
パケットファイルが未選択	・パケットファイルが未選択です。	・メニュー→パケット設定 より対応になるパケットのファイルを選択してください。
補正情報未受信 (VRS)	・インターネット経由で補正情報が受け取れていません。	・インターネット接続はできていますか？ Wi-FiルーターのLTE EP-G表示がされていますか？ ・メニュー→GNSS設定>Ntrip設定 の内容を再設定することで再接続するケースもあります。設定方法はマニュアルを参照ください。
補正情報未受信 (無線)	・固定局からの無線情報で補正情報が受け取れていません。	・固定局からの配信フォーマットが下記に対応フォーマットのものになっているか確認してください。 RTCM3.0, RTCM3.1, RTCM3.2MSM4, RTCM3.2MSM5, RTCM3.2MSM7 ・固定局の再起動 無線機の再起動をしてください。 ・ダンプ等を使用している無線チャネルとの干渉も考えられます。チャネルの変更で解消されるケースもあります。
プロジェクトファイル未設定	・設計画面のファイル情報が読み込めません。	・プロジェクトファイルのダウンロードは完了済みですか？メニュー→プロジェクトファイル よりダウンロードボタンをクリックしてプロジェクトファイルを選択してください。 ・メニュー→プロジェクトファイル よりファイルの選択が完了しているか確認してください。 ・一度削除したファイルを選択して、正しくファイルを選択しなおすことで表示が正常なケースもあります。
ローカライゼーションエラー	・ローカライゼーションのデータ処理にエラーが発生しています。	・遠く離れた別の現場のローカライゼーションデータを選択していませんか？ 機械の現在地と基準点の座標が遠く離れている場合、計算処理にエラーが発生します。
プロジェクションエラー	・プロジェクションのデータ処理にエラーが発生しています。	・ローカライゼーションデータの精度は0.1m以下ですか？ ・プロジェクションの設定内容（地域や投影法など）に問題がないか確認してください。機械の現在地と選ばれたプロジェクションファイルの系が一致していない場合は、計算処理エラーが発生します。
設計範囲外	・パケットファイルが設計画（3D設計データ）の範囲外です。	・選択しているプロジェクトファイル、または、設計画（3D設計データ）は正しいでしょうか？ ・誤ったマッピング（オフセット）を設定していませんか？ 元先駆算画面のオフセット欄に意図せぬ値が入力されている場合、リセットボタンを押す。画面右下のVボタンを押してください。
パケット角計算できません	・パケット角の計算処理結果が異常値です。	・パケットファイルの寸法値を確認してください。極端に大きな値が入っていませんか？ また、誤ったファイルを選択していませんか？
~km AWAY FROM BASE STATION	・補正情報を配信している基準点からの距離がアプリケーション内で設定された値を超えています。元先駆算精度下の恐れがあります。	・車体キヤリレーション実施時のリソンの寸法計測にミスがある可能性もあります。 ・メニュー→ガイダンス設定>アプリケーション設定 より 最大基準線長 の値を大きくすることでメッセージが表示されなくなることは可能です。変更後は元先駆算精度が確保できるかをご確認してください。 ・基準点からの距離が遠くなる、元先駆算精度低下の恐れがあります。元先駆算精度確保のためには、補正情報受信設定の変更などをご検討ください。

【GNSSステータス】

エラー-状態表示	環境説明	対処例
GNSS ERROR	・GNSS衛星からの受信レベルが低下しています。 ・3DM施工が出来ない状態です。	・IMU、圧力センサー、GNSSアンテナ関連のエラーが出ていませんか？ そちらを先にチェックしてみてください。
GNSS FIX NOT VALID	HEADING UNUSABLE/同様の記載とする	HEADING UNUSABLE/同様の記載とする
GNSS HEADING UNUSABLE	・GNSS衛星からの受信レベルが低下しています。 ・3DM施工が出来ない状態です。 ・衛星補正が十分でない場所、時間帯が考えられます。	・衛星配置が改善するのを待つか、場所を移動して変化を確認してください。 ・エンジンの再起動、タブレットの再起動をしてください。しばらく待っても改善しない場合は、以下の内容を実施ください。 ・使用している衛星種別を変えてください。（例：BeiDou/QZSSを選択したり、解除したりしてください。） ・メニュー→GNSS設定>GNSS基本設定 GNSSソフトリセットボタンを押してみてください。 ・補正情報量が低下しているが考えられます。補正情報量が不足する場合はFIXLもありません。固定局の場合、配信する情報量を変更することをお試しください。VRSを利用する場合、マウントポイントを切り替えることで解消するケースもあります。 ・ダンプ等を使用している無線チャネルとの干渉も考えられます。チャネルの変更で解消されるケースもあります。 ・コントローラファームウェア、タブレット側のバージョンが最新でない場合はアップデートしてください。 ・キヤリレーションファイルが初期化されている可能性があるので、プロジェクトキヤリレーションファイルを上書きください。 ・アンテナ位置がキヤリレーションと異なる可能性がある場合は、再キヤリレーションを実施ください。
GNSS FLOAT	HEADING UNUSABLE/同様の記載とする	HEADING UNUSABLE/同様の記載とする
GNSS FIX	-	-

